

4 / 23 (火) の発表

報道発表資料の配付日時 4 / 23 (火) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者等の発生について (速報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について (週報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について、速報するもの) 稚内保健所 保育所 11名 ……別紙1 ■週報 (腸管出血性大腸菌感染症 (3類感染症) の発生について、公表するもの) 帯広保健所 ……別紙2		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	(同時配付) 同時レク	(場所) 稚内、帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当：高橋) 電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年4月23日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

平成31年4月22日(月)、稚内保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

平成31年4月22日(月)に、稚内保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

稚内保健所管内の保育所の園児10名及び職員1名の計11名が、4月12日(金)から4月22日(月)にかけて、おう吐、発熱、下痢等の症状を呈し、うち10名が医療機関を受診し、治療を受け、うち1名が入院した。

3 現在の症状

4月22日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
入院した1名については、既に回復し退院している。

4 経過

4月12日(金)～4月22日(月) おう吐、発熱、下痢などの有症者発生
4月18日(木)～4月20日(土) 医療機関において有症者のうち6名の便を検査した結果
6名全員からロタウイルスを確認
4月22日(月) 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

稚内保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、稚内保健所においても、資料配付を行っています。
＜報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。＞

ロタウイルスとは

ロタウイルスは乳幼児下痢症の原因ウイルスとして広く一般に知られています。
ロタウイルスの人への感染は、ヒトとヒトとの間で起こる糞口感染です。汚染された水や食物などを触った手からウイルスが口に入って感染が成立する可能性もあります。感染のピークはピークは春先に認められますが、一年を通して発生がみられます。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)、腹部不快感

潜伏期間：通常48時間

経過・予後：通常1～2週間以内で回復、予後は良好

【道内の集団ロタウイルス感染性胃腸炎の発生状況 4月23日(火)現在】

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	13	18	11	6	11	6
有症者数(人)	233	393	206	113	170	157

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

平成31年4月23日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL 011-231-4111(内線:25-506)
 FAX 011-232-2013

平成31年16週（4月15日（月）～4月21日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日 及び主な症状	受診日	保健所 確認日	現在の状況	備考
帯広	無症状病原体 保有者 (O128)	女性 (70歳代)	—	4月11日 (木)	4月16日 (火)	—	—

2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。

<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（平成31年）

4月21日（日）現在

区分	1	8	25	26	74	91	103	111	115	121	128	136	145	146	148	157	165	不明	合計
患者				1		1	1									10			13
無症状病原体保有者				1		6	1				1							1	10
計				2		7	2				1					10		1	23

(単位：人)

*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)